

ご入園・ご進級 おめでとうございます！

園の桜もようやく開花を迎えようとしています。

お子様のご入園，ご進級，おめでとうございます！

令和6年度が始まりました。子どもたちは新年度への希望と期待で胸がいっぱいに膨らんでいることと思います。お子様の入園にあたり，入園が初めての保護者の方は，新しい環境への期待や不安もあるかと思えます。元気いっぱいに登園できるお子様もいれば，泣いてお母さんから離れられないお子様もいます。そんな時は，焦らず暖かく受け止めてあげてください。不安を抱えているお子様の気持ちに寄り添い，温かい言葉をかけてあげてください。子どもたちは，2週間程度で幼稚園生活に馴染んできます。それでも心配な時は遠慮なくご相談ください。新しい学年に進級したお子様も，それぞれまた新しい環境でのスタートとなります。子どもたちが元気に園生活を送ることができるように，園とご家庭が互いに連携をとりながら，協力し合って進めていきたいと思えます。



【令和5年の桜の様子です。】

まずは自己紹介です。

4月1日より本園園長を仰せつかりました菊地 誠と申します。

37年間小学校の教員として勤務し，令和2年3月に定年退職しました。その後は，郡山市教育研修センターで研修コーディネーターとして，新採用の先生方の研修の仕事を3月31日まで4年間やっていました。趣味は登山と温泉巡りです。春から秋にかけて週末は県内の山を中心に，下山後の温泉を楽しみに山に登っています。

幼稚園勤務は初めてです。校長時代に市の教育施策の一つである「幼・保・小連携教育推進事業」



【今年度の職員室の先生方】

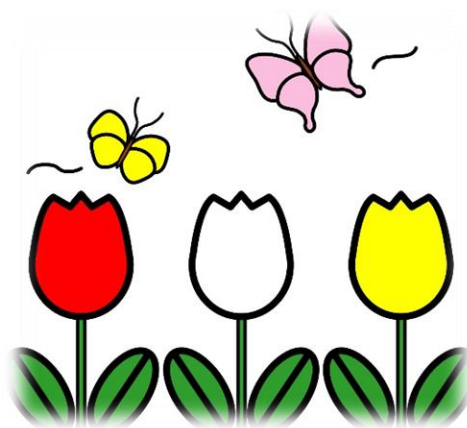
の一環として，幼稚園参観や先生方との情報交換をしたくらいです。「幼稚園はなんとなく分かるが，本当は分かっていない」というのが正直なところです。せいぜい今のお子様の様子から小学校生活という数年後の姿を見通せるくらいです。これまでの勤務経験を活かして園の運営にあたっていきたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。

令和6年度の本園の教育方針は次のとおりです。

子どもたちの『好き』なこと、ものに出会える園になろう

I 子ども第一主義（子どもの笑顔を最優先）

- 1 子どもひとりひとりに愛情をもってかわり、その子どもの育ちをよく理解する
 - ・子どもたちの『好き』（興味・関心）に寄り添える保育環境づくり
 - ・子どもたちの『好き』を大切に保育の提供
 - ・「躰の三原則」と立腰の継続
 - 挨拶「おはようございます」
 - 名前を呼ばれたら「ハイ」と返事する
 - 履物を揃える、立ったら椅子を中に入れる
 - 立腰（正しい姿勢を身に付ける）
- 2 子どもにも保護者にも安心・安全な環境を整える
 - ・子どもたちの安全確保
 - 園バス使用時の安全管理の遂行
 - 毎朝の出欠確認の徹底
 - ・流行する病気の対応は常に意識し、徹底する
 - 市内の感染状況を把握し、適宜対応していく
 - おもちゃ、遊具など備品の消毒
 - 教室の清掃、整理、整頓
 - ・固定遊具の点検（危険個所の確認）
 - ・自然災害（地震、台風等）の発生に備える
 - 避難訓練の実施
- 3 子どもたちに多様な体験をさせ、感性を育てる
 - ・園外保育（公園など）へ出かける
 - ・社会見学で地域へ訪問
 - ・園舎まわりにある自然散策
 - ・日本の良き伝統を伝える・・・「温故知新」
 - 日本古来の行事について、保育者自身がよく理解し、折に触れ子どもに伝える
 - 日本古来の行事について、毎月園だよりにて保護者に知らせる



II 幼稚園教育要領への対応

→幼児期の終わりまでに（卒園する時に）育ててほしい10の姿
※国が示しているもの⇒幼児教育無償化の根拠

幼児期の終わりまでに（卒園する時に）育ててほしい10の姿

- | | |
|----------------|--------------------|
| 1 健康な心と体 | 6 思考力の芽生え |
| 2 自立心 | 7 自然との関わり・生命尊重 |
| 3 協同性 | 8 数量・図形、文字等への関心・感覚 |
| 4 道徳性・規範意識の芽生え | 9 言葉による伝え合い |
| 5 社会生活との関わり | 10 豊かな感性と表現 |